

平成29年度施政方針

はじめに

平成29年度予算関係議案の審議に先立ち、私の市政運営の基本姿勢について申し上げます。

私は、昨年11月の市長選挙におきまして、皆様方からの温かいご支援とご理解を賜り、再び市政を担当させていただくこととなりました。

振り返りますと、1期目4年間は、「経済の再生」、「コミュニティの再生」、そして「市役所の再生」の三つの再生と「健康都市づくり」、「教育力の向上」の2つの課題を市政運営の柱に掲げ、公約の実現と地域再生に取り組んでまいりました。

この間、「新居浜駅周辺整備」、「あかがねミュージアム開館」、「住友各社との連携強化や企業誘致」、「マイントピア別子のリニューアルオープン」、「中学生までの医療費無料化」、「自治会交付金制度創設や防犯灯のLED化」など公約に掲げました各種施策について、一定の成果が残せたのではないかと考えております。

このことは、ひとえに国、県ご当局を初め、市議会議員の皆様、市民の皆様のご支援、ご協力のたまものと深く感謝を申し上げます。

ご案内のとおり、我が国経済は、円安進行に伴う輸出の持ち直し、緩やかな設備投資の増加や公共投資の拡大を背景に、緩やかな回復を続ける見通しとなっております。また、世界的には、イギリスのEU離脱やアメリカのトランプ政権の保護主義的な政策など、先行き不透明な国際情勢が懸念されており、先の日米首脳会談では経済対話の枠組みを新設することで合意に至ったものの、経済問題では数多くの不透明な要素が残ったままとなっております。

こうした中、国におきましては、子育て支援や研究開発の促進など脱デフレに向けた経済再生策に重点配分するため、過去最大となる2017年度予算案が編成されております。

本市におきましては、平成29年度は、私の第二ステージとして、初めての当初予算編成となりますことから、二期目の公約の実現と「新居浜市総合戦略」の着実な推進に向けた各種施策を可能な限り当初予算に計上することといたし

ました。

二期目の公約では、「安全で快適に暮らせる都市の実現」を初め、7つの夢の実現に向けて、防災・減災対策の強化、企業誘致及び企業留置の推進、子育て支援の充実、芸術文化・スポーツの振興、地域コミュニティの再生などの20の重点施策を掲げております。

その中でも、近い将来発生が懸念される南海トラフ巨大地震に備えた防災・減災対策の強化、地方創生を成し遂げるための「新居浜市総合戦略」の着実な推進、「市制施行80周年記念事業」及び「愛顔つなぐえひめ国体」の円滑な実施に重点的に取り組んでまいりたいと考えております。

「新居浜市総合戦略」の着実な推進

本格的な少子高齢化、人口減少社会を迎え、将来にわたって持続可能な新居浜市を実現するため、一昨年末、本市が目指す将来の方向と人口の将来展望を示した「新居浜市人口ビジョン」及び今後5年間の目標や施策の基本的方向、具体的な施策を示す「新居浜市総合戦略」を策定いたしました。

総合戦略では、目標人口の達成と「住みたい、住み続けたい あかがねのまち」の実現を目指して、「雇用の創出と地元産業の振興」、「定住人口、交流人口の拡大」、「子育て支援の充実と健康長寿社会の実現」、「広域連携と地域特性を踏まえたまちづくりの推進」の四つの基本目標を掲げ、ものづくり産業の振興と住友各社との連携強化、全国初の企業城下町版CCRCの導入、別子銅山近代化産業遺産を活用した観光の振興、さらには子育て支援の拡充、3市連携の推進などの各種施策を展開しているところでございます。

今年度は中間年を迎えることとなりますことから、これまで市民の皆様とともに、夢を描き、種をまいてきた様々な構想が、着実に大輪の花を咲かせ、実を結ぶよう、最終年度を見据えた取組を加速していかなければならない重要な一年であると考えております。

「市制施行80周年」と「愛顔つなぐえひめ国体」

今年は、本市にとって、「市制施行80周年」という記念すべき節目の年です。ありますとともに、「愛顔つなぐえひめ国体」が開催されます。

我々の先人は、幾多の苦難を乗り越え、そして郷土新居浜の発展に尽力・貢献をされてまいりました。先人の偉業に学び、「温故知新」の心構えで、先人

から受け継いだ郷土を、さらに誇り得る郷土に前進をさせなければなりません。

市制施行80周年を迎えるにあたり、「つむぐ つなぐ 未来へ 人へ」というテーマを掲げ、過去から現在・未来に向けて、一本の糸を紡ぐように、本市発展の礎を築いてこられた先人の偉業や、脈々と受け継がれてきた伝統や文化を再認識するとともに、将来の新居浜市への夢や希望を描く契機とし、その将来像につながるような各種記念事業を実施いたします。

また、10月1日から9日にかけて本市で開催されます「愛顔つなぐえひめ国体」におきましては、ウエイトリフティング、セーリング、少年サッカー、成年軟式野球の各競技が成功裏に終わりますように、全市を挙げて取り組むこととしております。

全国から訪れる選手、役員等の方々を温かくお迎えし、「新居浜市に来てよかった、また訪れたい」と感じていただけるような素晴らしい大会にしたいと考えております。

この80周年記念事業とえひめ国体を一過性のイベントで終わらせるのではなく、市民の皆様が新居浜の良さを再認識するとともに、新居浜市の魅力を全国に向けて発信することで、今後のシティブランドの確立につながることを強く期待しております。

芸術文化・スポーツの振興

近年、人々の価値感や生活意識は、「ものの豊かさ」から「こころの豊かさ」へ、効率性の追求から人間的なぬくもりの尊重へと大きく変化しております。

こうした中、人々が生きがいを持ち、より豊かで充実した生活を送るうえで、芸術文化・スポーツの役割はますます重要となってきました。

芸術文化は、人々に感動や安らぎ、生きる喜びをもたらす、人生を豊かにするものであると同時に、社会全体を活性化するうえで大きな力になるものであります。

また、スポーツは、体を動かすという人間の本源的な欲求に応えるとともに、爽快感、達成感、他者との連帯感などの精神的充足や楽しさ、喜びをもたらす、更には、体力の向上やストレスの発散、生活習慣病の予防など、明るく豊かで

活力に満ちた社会の形成や個々人の心身の健全な発達に必要不可欠なものであります。

このような中、一昨年、本市の芸術文化の拠点施設である「あかがねミュージアム」が開館し、また、本年は「愛顔つなぐえひめ国体」が開催されることから、これを機会に、来年度「スポーツ文化課」を「文化振興課」と「スポーツ振興課」に分割し、芸術文化・スポーツの振興に積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

二つの視点（3つの「ONE」とスピード感を持った行政運営）

私は、二期目のスタートにあたり、市民の皆様への期待と信頼にお応えするため、二つの視点を持って取り組んでまいりたいと考えております。

まず、一点目は、3つの「ONE」でございます。

第五次新居浜市長期総合計画を完遂し、新居浜市総合戦略による地方創生を成し遂げるためには、事業の取捨選択をしっかりと行い、新居浜市独自の特色や強みを活かしたまちづくりを行う必要があると強く感じております。

3つの「ONE」とは、新居浜にしかない「オンリーワン（唯一）」、新居浜が一番「ナンバーワン（一番）」、新居浜が初めて「ファーストワン（初めて）」の3つの「ONE」です。

私の一期目に実施いたしました成果といたしましては、「庁舎敷地へのコンビニ誘致」は、西日本で「オンリーワン」であり、「ファーストワン」でもあります。また、昨年始めたふるさと納税の楽天サイトでの掲載は愛媛県内で、「ファーストワン」であり、別子中学校グローバルジュニアハイスクールや銅婚の里の取組は国内で「オンリーワン」でございます。

また、本市の合計特殊出生率1.8は、四国内で「ナンバーワン」でございます。

今後、市民の皆様がふるさと新居浜に愛着と誇りを持てるよう、3つの「ONE」にこだわった取組を実践し、新居浜市を全国に発信したいと考えております。

二点目は、スピード感を持った行政運営でございます。

社会環境の変化が著しい今日、スピード感を持った行政運営を心掛け、各種施策に積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

松下幸之助さんの著書「道をひらく」の一節に「判断と実行と」という言葉がございます。これは、「どんな仕事でも仕事をやるからには判断が先立つ。判断を誤れば、せっかくの労も実を結ばないことになる。しかし、60%の見

通しと確信ができたならば、その判断はおおむね妥当とみるべきであろう。そのあとは勇気である。実行力である。」とあり、さらに「60パーセントでもよいから、お互いに、謙虚に真剣に判断し、それを100パーセントにする果敢な勇気と実行力を持ちつづけていきたいものである。」といった内容でございます。

また、^{じんそくかだん}「迅速果敢」

「物事を思い切りよく速やかに決断し、行動する」という言葉がありますが、これからの市役所は、これまで役所が求められていた正確かつ丁寧な事務ということだけでなく、「的確な判断」と「実行力」を持って迅速に行動することが望まれています。

「判断と実行」、^{じんそくかだん}「迅速果敢」このことを全職員が常に意識して、実践できる組織づくりに取り組んでまいります。

以上、新年度における市政運営の基本姿勢について申し上げましたが、今年度におきましても、国や県との連携を更に強化するとともに、市民、団体、事業者と行政が一体となった「チーム新居浜」で市民の誰もが幸せを実感できる「笑顔輝く新居浜市」の実現を目指して取り組んでまいります。

引き続き、主要施策の概要につきまして、第五次新居浜市長期総合計画に掲げる6つのフィールドごとに、順次ご説明申し上げます。